



平成23年度「科学技術週間」参加行事

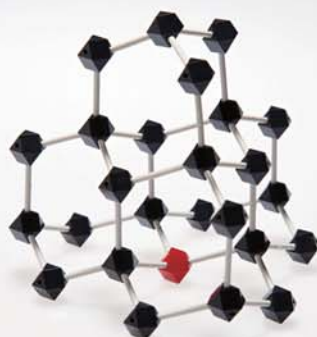
科学技術週間実施期間 平成23年4月18日(月)～4月24日(日)

パート1 講演

# 「謎の長寿ビタミンを求めて」

～モデル動物線虫を使った老化抑制物質の探索～

老化制御研究チーム 研究員 本田 陽子



輝いている科学するときのあなたの目

平成23年度科学技術週間標語



パート2 研究所見学

日時

平成23年4月20日 水

午後1時30分～4時30分

開場予定 午後12時30分予定

入場無料・申込不要・定員180名 (当日先着順)



板橋区立文化会館小ホール  
板橋区大山東町 51-1  
東武東上線「大山駅」徒歩3分  
都営三田線「板橋区役所前駅」徒歩7分

お問い合わせ先

03-3964-3241 (内線 3008)

<http://www.tmig.or.jp>



地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

東京都健康長寿医療センター研究所

(東京都老人総合研究所)

## パート1 講演

# 「謎の長寿ビタミンを求めて」 ～モデル動物線虫を使った老化抑制物質の探索～

秦の始皇帝が不老不死の霊薬を探すため、使者を蓬萊国(日本)に派遣したという伝説が残っています。健康長寿、すなわち長く健康でいられるためには医療や食事・栄養、運動、睡眠、精神衛生など諸々の条件が整う必要があることは言うまでもなく、霊薬でそれが簡単に実現するというわけにはいかないでしょう。しかし老化を引き起こす生体の反応過程があるならば、それを抑える薬が存在する可能性はありそうです。しかし、通常使われている実験動物であるネズミでは寿命が3年に渡るため、無数にある化合物からネズミを用いて老化速度を遅らせ寿命を延長させるものを見つけ出すのは、長い期間を要する相当困難な仕事になります。

そこで線虫という、寿命が3週間と短い実験動物を用います。この実験動物を使った老化遅延物質探索研究の一端をお話したいと思います。

老化制御研究チーム 研究員 本田 陽子

## パート2 研究所見学

当日講演会受付時に、先着順で申込を受け付けます。  
高齢者ブレインバンク、プロテオーム等のメニューを予定しております。

- ・ 研究所見学をご希望の方は当日講演会会場で受け付けます。お電話での予約は受け付けておりません。
- ・ 申し込みは、開場と同時に先着順で受け付けます。各研究室の見学の定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・ お申込みできる研究室は1人1か所です。複数のお申し込みはできません。
- ・ 参加できない方は小ホールで引き続きミニ講演を行いますのでご参加下さい。

お問い合わせ先 03-3964-3241 (内線 3008)

<http://www.tmig.or.jp>

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター  
東京都健康長寿医療センター研究所  
(東京都老人総合研究所)